



# 同伴犬メリーの活躍



2歳になったイエローラブラドル・メリーが同伴犬試験に挑戦したのが秋の終わりでした。初めての遠征、初めてのひのき舞台に動じる事もなく、見事な演技を披露したメリーは、一度目合格を果たし、我々を驚かせました。そして、メリーの穏やかで優しい性格と、健康・運動・集中能力を観ていただく機会を得た事で、ご縁が付いてお正月に成婚、ひなの節句に出産というおめでたが続きました。



元気で丸々の7匹の赤ちゃんを産み、メリーはやせ細ってしまいました。

しかし不屈の精神力を発揮して、仔犬たちの世話を始めたメリーの母性愛には、ただただ頭の下がる思いで、見る者の心を打たずにはられませんでした。

毎週毎週大きくなって行く二世犬たちに寄り添うメリーは、眼の輝きは元気で痛々しい程のやせ様です。それでも幸せそうに順々に二世犬の顔をなめて育むメリー、7匹が群がる乳房を動かさない様にじっと立ちすくむ母の姿は神々しく、どっしりと地に足を踏ん張っています。



トレーナーさんたちの努力の甲斐あって、7匹の健康優良児たちは2カ月で離乳し、メリーの体力も急速に回復しました。

当初、初産で12時間もかかった超多頭出産でしたから、母体の回復には半年以上かかるだろうと予想されました。

ところが手塩にかけて育てられたメリーの回復はめざましく、丁度2カ月でトレーナーさんの手を離れ、1匹の黒ラブラドルの子供を連れて帰って来ました。

黒ラブ・アンジーへの一対一育児が始まったメリーは、世界で一番ハッピーな同伴犬になりました。

メリーの好物・鳥ささ身おやつは、アンジーにとっては良い臭いのするおもちゃです。歯が生える時で何かをかじりたいので、メリーのおやつを口にくわえるとなかなか離しません。母親メリーは、あわてず焦らず、隣の部屋へ走って行ってボールをくわえて来ます。メリーのおやつに食いついているアンジーの前にボールをポンッと投げるメリー。アンジーは鳥ささ身を口から離してボールの方へ。すかさずメリーは鳥ささ身を取り上げて、一件落着。



見事な母親振りですっかり貴祿のついたメリーです。

でもまだまだ遊びたい年頃のメリーは、自転車と伴走したり、ボールより速く走って名キャッチャー振りを見せています。

産後の回復が良くてひと安心のメリー、これからも同伴犬の訓練が続きます・・・。

